

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査情報（主に CT 画像）を解析に使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや検査情報を利用することを
ご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

Dual energy CT による肝脂肪定量における有用性に関する検討

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院放射線医学講座

【研究責任者】 松田 恵（放射線科 准教授）

【研究の目的】

本研究では、当院で Dual energy CT（以下 DECT と表記）を用いて CT を撮影された患者さんを対象に、物質弁別画像による肝へ脂肪沈着の定量評価を行い、脂肪の定量値の精度、定量値と肝機能との相関の有無などについて検討を行います。これにより、各種の慢性肝疾患の診断を非侵襲的に行うことや治療方針をたてる際に役立つと考えています。

【研究の方法】

・対象となる患者さんは、2017 年 5 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日の期間に愛媛大学医学部附属病院を受診され、主治医に診療上必要と判断され、DECT を用いて CT を撮影された患者さんです。

・利用するカルテ情報は MRI、CT、腹部エコー検査などの画像検査データや、肝生検による肝病理所見が主体ですが、その他、性別、年齢、既往歴、身体所見、血液検査データ (AST, ALT, ALP, γ -GTP, LDH, プロトロンビン活性値, 血清ビリルビン値, 血清アルブミン値, コレステロール, 中性脂肪, 血小板) などに関しても検討に使用させていただく予定です。

・肝実質への脂肪沈着程度は DECT 撮影によって得られた情報から測定した値を、肝生検による実際の肝臓への脂肪沈着程度などとの対比を行います。

・その他、血液検査のデータと今回定量した脂肪沈着程度との関連性の有無についても検討を行います。

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜試料・情報の管理責任者＞ 愛媛大学附属病院 放射線科 松田 恵

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院放射線科 松田 恵

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5371